

平成 28 年 5 月 24 日

各 位

(一社) 全国賃貸不動産管理業協会

クラウド型賃貸管理システム「全宅管理業務支援システム」を 6月1日よりシステム申込受付開始

一般社団法人全国賃貸不動産管理業協会（略称：全宅管理 所在地：東京都千代田区
会長：市川 宜克）は、賃貸不動産管理の業務に係る標準化及び平準化を図る観点から、
あらたに会員向け賃貸管理ソフトのシステム提供を6月1日より開始いたします。

全宅管理業務支援システムはプロパティデータバンク株式会社（所在地：東京都港区
代表取締役社長：板谷 敏正）協力のもと、同社のクラウド型ASPサービス「@プロパ
ティ」を新たに本会会員向けにシステムサービスを構築し、本会独自のサービスとして提
供いたします。本会が独自にサービス提供することによってスケールメリットを活かした
システム利用料の設定が実現し、あわせて会員各位の業務の効率化及び適正化を図ること
が可能となります。

1. システム名称「全宅管理業務支援システム」

業務形態にあわせて選択できる3つのプランを用意。

○契約管理プラン ○収支管理プラン ○クレーム管理プラン

2. 「全宅管理業務支援システム」の主な特徴

(1) 契約管理から始められるシステムの導入

会員の皆様の業務形態にあわせてプランを設定。現状、媒介業務を中心とした業務
を行っている会員様には、契約管理プランだけご利用いただくことも可能です。

(2) 賃貸管理に係る業務の標準化及び管理業務の拡大

本システムは建物の状況、修繕履歴、家賃滞納状況等を一元管理することによって
賃貸管理業務の標準化を図ることが可能。さらに、本システムは賃貸管理業務の
拡大を目指す会員の皆様に効率的なシステムとなっております。

(3) クラウド型だからできる低コストの実現

利用価格には、保守、サポート、システム運用が含まれ、利用者に対してバージョ
ンアップ等に係るメンテナンス費用は不要。会員各位の低コスト化を実現していま
す。

(参考) 全宅管理業務支援システムwebサイト (<http://www.chinkan.jp/lp/05/>)